

【2017年イスラエルチームメンバーの方々へ、チームの注意事項他】

必ずお読みください

- * 派遣前に、9食の断食祈禱をもって祈り備えて下さい。
- * 権威・秩序を守って下さい。派遣ですので、チーム全体の副リーダー（パウロ秋元牧師）、各早天祈禱グループの副リーダーに従って下さい。自由行動は、危険です。
- * 早天祈禱は、5:30AMからです。クリスチャンの方は全員、必ず出て下さい。
又、10/31(火)の夜から、11/2(木)を除く毎晩、ホテルで集会を持ちます。これには、チームメンバーの方は全員、必ず出て下さい。11/2(木)夜は、有志のみの祈り会となります。
- * 各ホテルのお風呂は、床が非常にすべりやすく、ガリラヤのホテルロンビーチでは、お風呂ですべて入院した方々が出ています。十分気をつけて下さい。必ず備え付けのビニールマットをしいて下さい。又、すべらないように十分御注意下さい。
- * 派遣中、当然ですが、禁酒・禁煙です。飛行機の中でのぶどう酒も、禁酒です。
- * 飛行機に乗る時は、十分に祈り、休んで下さい。
- * 飛行機に預ける荷物は、小さめに1つにまとめて下さい。(大きいスーツケースなどは、バスに全員分詰め込めない可能性があります。) LOT ポーランド航空の規定:1人1個23kgまで、横・縦・高さの合計が158cmを超えない。
- * 飛行機に預ける荷物は、イスラエルに届かない可能性もありますので、現金・貴重品は入れないでください。現金・貴重品は、必ず機内持ち込み手荷物に入れて下さい。また、当座の下着等も、機内持ち込み手荷物に入れておいてください。機内持ち込み手荷物の規定:1人1個8kgまで。
- * イスラエルのプラグと電圧について一通常3つ足で穴が楕円形の特殊な形だが、ヨーロッパで広く使用されている2つ足のCタイプが使える。また、イスラエルの電圧は220V(50Hz)なので、100V対応の電気製品は、変圧器をとおして使う。以上は、下記のサイトより、抜粋
http://www.arukikata.co.jp/country/meast/IL_travel_2.html
- * 各観光地では、物売りが近づいてきます。きっぱりと断る態度をとらずにいると、相手はしつこくつきまとい、こちらが買うつもりはなくても、商品を手にとると、「買います。」という意志表示にとられ、支払いを請求されるので、十分ご注意ください。
- * 11月のエルサレムの最高気温は19.2℃、最低気温は12.3℃です。ヘルモン山等寒いところもあるので、暖かい服をご用意下さい。なお、服装は、暑いときも、寒いときも対応できるように重ね着が出来る服がおすすです。又、道がごつごつした所が多いので、歩きやすい靴をご用意下さい。又、ツアーで訪れる教会や遺跡では、男女とも、短パンやミニスカートでは入場が許可されない場合がありますので、ご注意ください。必ず、長ズボンか、長いスカートを着用してください。又は、幅の広いショール等を持参して、その時だけ、腰から下に巻いて、足を隠すことも可能です。
- * 日差しが非常に強いので、日焼け止め、サングラス(目が弱い方)があれば便利です。帽子は、インマヌエルツアーが、1人1人に配ってくれます。これは、皆さんの現地ツアー代に含まれています。
- * 死海で泳ぐ方は、水着をご用意下さい。
- * 持病のある方は、常備薬を派遣期間中の分、必ずご用意してお持ち下さい。
- * 各ホテルのバスルームには、バスタオルのみが置いてあり、小さめのタオルはない可能性もあります。また、髭そりは、置いてありません。シャンプーとリンスはあるところもありますが、日本のものと違って、質が悪いときがあります。
- * 帰りのベングリオン空港で、液体物(香水、化粧水、ジェル状、クリーム状の化粧品等)を買って、機内持ち込み手荷物の中に入れて、ワルシャワで、成田行きの飛行機に乗り換える際のセキュリティ検査の時、没収されてしまいますので、ご注意ください。

以上